

地域計画（案）

策定年月日	
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	大郷町 (04422)
地域名 (地域内農業集落名)	大谷東部地区 (羽生、山崎、味明、不来内、川内)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	373 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	373 ha
② 田の面積	370 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	2 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	74 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	19.1 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	240 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	191 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

大谷東部地区では、少子高齢化による地域の働き手(後継者含む)の不足、開田などの条件が悪い農地が多いことや用水路の老朽化による農地の管理負担増、猪被害の増加が課題となっている。また、資材・燃料等の価格高騰もあり、農作物の価格が安く収益が上がらず、地域農業の魅力が低迷している状況にある。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

守るべき農地の圃場整備を検討し、中間管理事業による農地の集約化を図る。地域の中で農作業等における協力体制を構築し、かつ水稻を中心に新品種の導入や高収益作物への転換、有機農業などの付加価値を付けた農作物の生産により、魅力ある農業の展開を目指す。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

地域内の農業法人及び認定農業者を中心に「農業を担う者」への集積・集約の推進する。耕作継続が困難な農地については、転作や保全管理など、地域で協力しながら、負担とならない最低限の維持に努めていく。

(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標

現状の集積率	51.3	%	将来の目標とする集積率	56.3	%
--------	------	---	-------------	------	---

(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標

現状の耕作者から変更になる際、中間管理事業の活用や担い手の交換を積極的に促し、耕作者に負担の少ない効率的な営農に向け、団地面積の増加を目指す。

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
農地の集約化を進めるためには、農地の所有者にも合意を得たうえで耕作者の変更や交換を行う必要がある。担い手により良い、効率的な耕作環境を整備するため、農地の所有者や地域にも協力を求めていく。
(2)農地中間管理機構の活用方法
農地の賃貸借契約や利用権設定、契約更新の際、金納で契約ができ、継続的に耕作できる担い手に安心して農地を貸すことができる農地中間管理事業を広く周知し、主たる担い手に集約・集積を進めていく。また、耕作者の変更など、適宜耕作者が営農しやすい契約内容に更新を促していく。
(3)基盤整備事業への取組
大規模な基盤整備に取組む予定はないが、比較的取り組みやすい耕作条件改善事業の導入を検討し、水路や排水機場などの部分的な耕作条件の改善を図ることを含め、担い手や地域と協議しながら進めていく。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
地域農業をより魅力あるものになるよう取り組みながら、新規参入者やパートタイムの活用、先進技術導入など、農業従事者の確保・育成を進める。また、農業法人や組織間での連携を進め、新たな担い手が生まれる機会を設けていく。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
現在、同様の支援サービスの活用の予定はないが、地域の実情に応じて活用を検討していく。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)									
☒ ①鳥獣被害防止対策	☒ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④輸出	☐ ⑤果樹等					
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☒ ⑨耕畜連携	☐ ⑩その他					
【選択した上記の取組内容】									
①:猪による被害が増加していることから、町猟友会と連携し鳥獣駆除を行う。また、鳥獣被害防止施設購入助成を行い、防止対策の拡充を図っていく。									
②:付加価値を付けた農作物を作るため、商品価値の高い有機農業・有機栽培等の取り組みについて検討していく。									
③:ドローンによる農薬散布、トラクターや田植機の自動操舵システム導入による業務効率化に取り組む。									
⑨:ホールクロップサイレージへの取り組み促進や動植物由来の有機肥料を活用した農作物の生産を推進していく。									

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	0経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	認農	東部1	水稻・大豆	6.8 ha	0 ha	水稻・大豆	7.5 ha	0 ha	灰	
2	認農	東部2	水稻・大豆	8.4 ha	0 ha	水稻・大豆	9.2 ha	0 ha	灰	
3	認農	東部3	水稻・野菜	2.5 ha	0 ha	水稻・野菜	2.8 ha	0 ha	灰	
4	認農	東部4	水稻・野菜	1.6 ha	0 ha	水稻・野菜	1.8 ha	0 ha	灰	
5	認農	東部5	水稻・野菜	8.6 ha	0 ha	水稻・野菜	9.5 ha	0 ha	灰	
6	認農	東部6	水稻・大豆	0.2 ha	0 ha	水稻・大豆	0.2 ha	0 ha	灰	
7	認農	東部7	水稻	0.7 ha	0 ha	水稻	0.8 ha	0 ha	灰	
8	認農	東部8	水稻・大豆	3.6 ha	0 ha	水稻・大豆	4.0 ha	0 ha	水	
9	認農	東部9	水稻・大豆	106.9 ha	0 ha	水稻・大豆	117.6 ha	0 ha	紫	
10	認農	東部10	水稻・大豆	6 ha	0 ha	水稻・大豆	6.6 ha	0 ha	灰	
11	認農	東部11	水稻	18.5 ha	0 ha	水稻	20.4 ha	0 ha	灰	
12	認農	東部12	水稻・繁殖	1.7 ha	0 ha	水稻・繁殖	1.9 ha	0 ha	灰	
13	認農	東部13	施設野菜・	0.5 ha	0 ha	施設野菜・	0.6 ha	0 ha	灰	
14	認農	東部14	水稻・野菜	0.7 ha	0 ha	水稻・野菜	0.8 ha	0 ha	灰	
15	認農	東部15	水稻・大豆	2.4 ha	0 ha	水稻・大豆	2.6 ha	0 ha	灰	
16	認農	東部16	水稻	1.1 ha	0 ha	水稻	1.2 ha	0 ha	灰	
17	集	東部17	大豆	8.7 ha	0 ha	大豆	9.6 ha	0 ha	臙脂	
18	集	東部18	大豆	10.2 ha	0 ha	大豆	11.2 ha	0 ha	青緑	
19	認農	東部19	水稻・農産	0.6 ha	0 ha	水稻・農産	0.7 ha	0 ha	灰	
20	認農	東部20	水稻・肉用	1.7 ha	0 ha	水稻・農産	1.9 ha	0 ha	灰	
21	利用者	東部21	肉用牛繁殖	- ha	- ha	水稻・農産	- ha	- ha	灰	
22				ha	ha		ha	ha		
23				ha	ha		ha	ha		
24			合計	191.4 ha	ha	合計	210.5 ha	ha		
25				ha	ha		ha	ha		